

下関市 倉庫崩落事故について

下関市 倉庫崩落事故について①

令和4年9月7日、下関市にて3階建て鉄骨造の建築物の2階はね出し部が崩落し、駐車していた車に落下する事故が発生した。

I 建築物の諸元

- 住所 : 山口県下関市一の宮卸本町2-11
- 管理者 : 株式会社辻豊
- 階数 : 地上3階建て(鉄骨造)
- 高さ : 約12m
- 延床面積: 821.77㎡
- 用途 : 事務所・倉庫(2階は実態上倉庫)

II 建築基準法上の手続き

- 確認済証(当初) : 昭和44年12月20日
- 工事完了届(当初): 昭和45年4月16日
※築52年、当初は地上2階建て
- 確認済証(変更) : 昭和46年7月15日
※3階部分を増築
- 定期報告 : 対象外

III 事故の被害者(3名とも車内で被害)

- ①55歳男性: 死亡
- ②40歳男性: 重傷(腰椎骨折)
- ③54歳男性: 軽傷(頸椎損傷)

IV 特定行政庁による対応の経緯

- 9/7 : (13時)事故発生、(14時)事故覚知
- 9/9 : 法第12条第5項に基づく報告を依頼
- 9/9 : 立入調査
- 9/12: 老朽建築物の相談窓口を設置
- 9/21: 法第12条5項報告書の提出
- 10/7: 法第12条5項報告書受理

V 現在の状況

- 2階はね出し部は完全に撤去済(写真2において一部残っている部材も解体が完了している)
- 崩落部分以外は、所有者・管理者によって、自主的に利用が中止されている
- 建築物全体を解体予定(所有者として解体することは決定しているものの、具体的な解体工事は発注していない)
- 市では、老朽建築物の相談窓口において、市の助成事業や市内の建築設計事務所を紹介している

写真1: Googleストリートビューより(H30.5) 写真2: 下関市提供



下関市 倉庫崩落事故について②

●2階はね出し部を支える3本の斜材アングル(写真5、8、11)の下部接合部のガセットプレートが、破断していた。破断が板部分か溶接部かは不明だが腐食あり(写真10等)。
●ガセットプレートのボルトに破断は無かった。 ●はね出し部全体について、構造部材の腐食が見られた。 ●写真3によれば、棚があり雑貨等が収納されていた。 ※以上、下関市の報告内容より

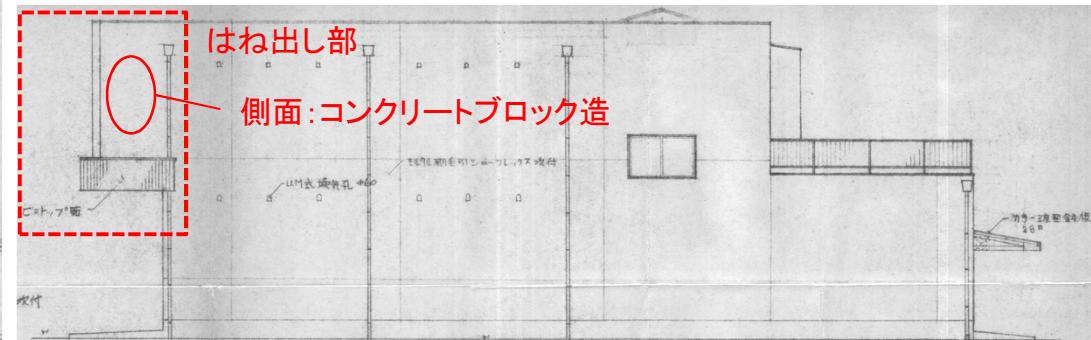
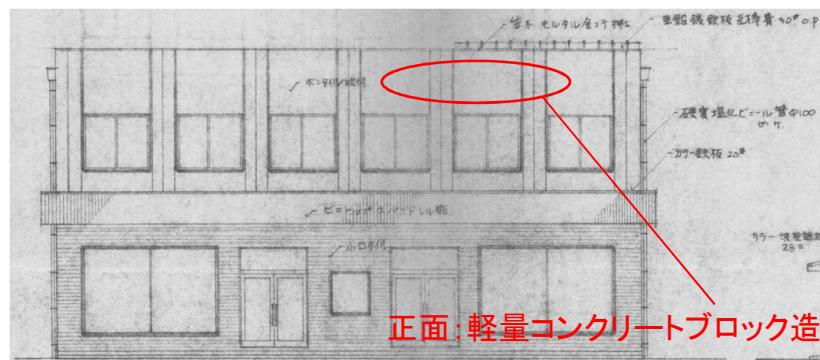


写真3～12: 下関市提供 図1～5: 下関市提供(昭和44年当時の図面)

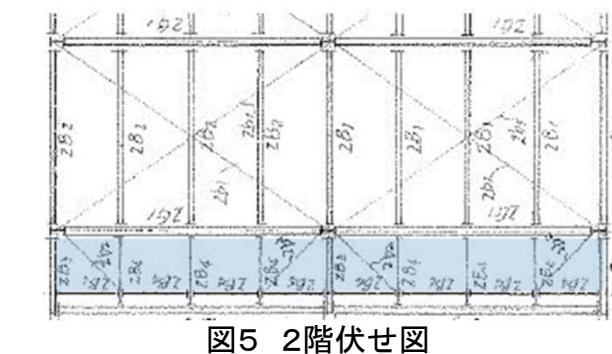
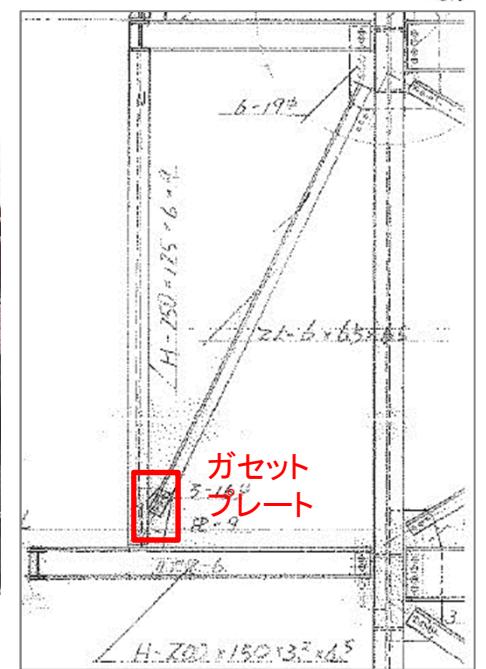
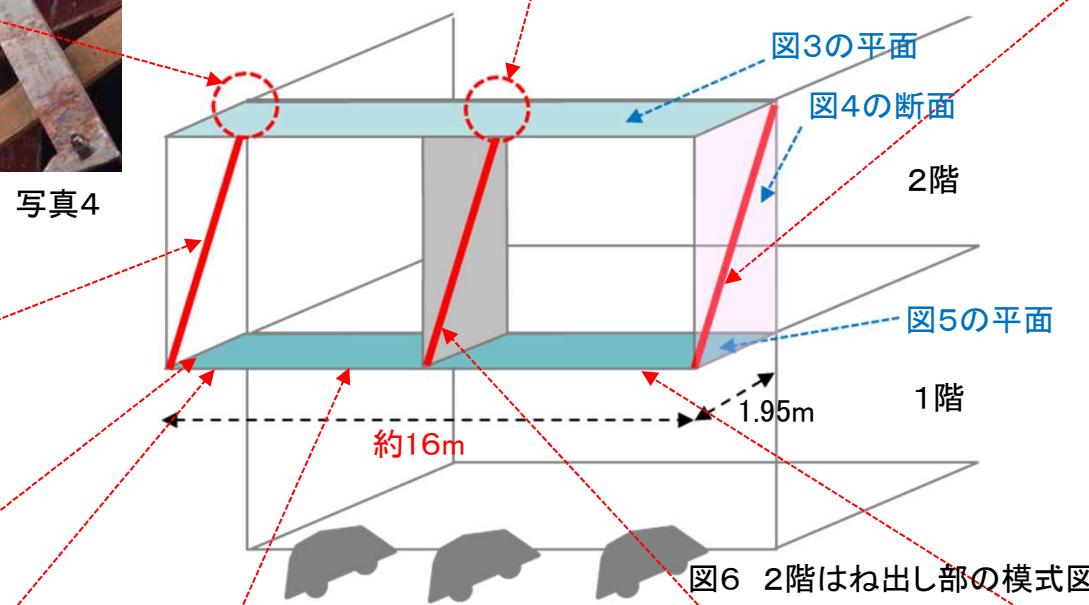
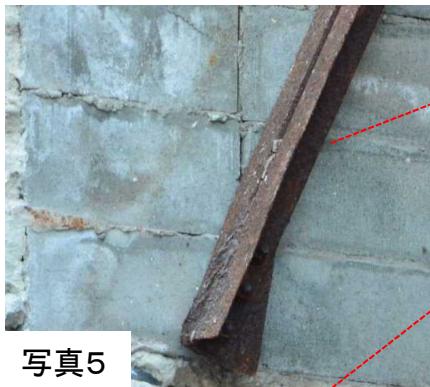
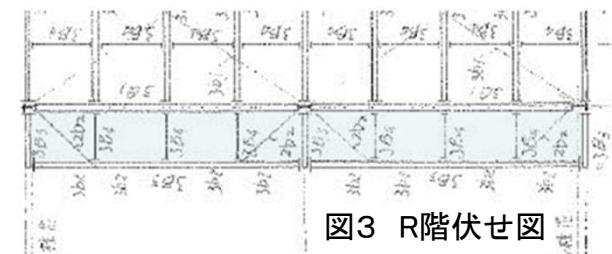
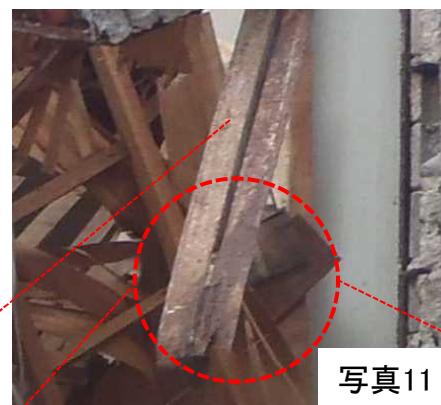


図4 2階はね出し部断面図

図5 2階伏せ図

正面 軽量コンクリートブロック造

はね出し部
側面: コンクリートブロック造

図1 立面図(正面)

図2 立面図(側面)

図3 R階伏せ図

写真12

写真11

写真4

図3の平面

図4の断面

2階

図5の平面

1階

約16m

図6 2階はね出し部の模式図

1.95m

写真10

ガセットプレート

写真5

写真6

写真7

写真8

写真9